

# 鈴木 成夫 議長 新春インタビュー

## 令和4年を振り返っていかがでしたか？

公立保育園問題の説明と協議を行う全員協議会が繰り返し開催され、議長としてその手腕を厳しく問われる年でした。

依然として新型コロナウイルス感染症の影響がありますが、地域でのイベントや以前のような市民活動が戻りつつあり、交流できることのありがたさを感じています。



## 令和5年、新たにチャレンジしたいことはありますか？

まずは議長として残りの任期を全うすることだと考えています。

新たなチャレンジということでは、時間を作ることができれば東京周辺の低山めぐりなどに挑戦したいと考えています。

## 市民の皆様にひとこと

市民の皆様の期待を裏切ることのないよう、市政の課題解消につとめる市議会であり続けたいと考えています。

連日、ロシアによるウクライナ軍事侵攻のニュースが流れ、不安感が増していることは残念ですが、市民の皆様にとり本年が健やかな年になることを祈念いたしまして、新春メッセージとさせていただきます。

